

完成までの流れ

- ブロック塀工事の契約から完成までの大まかなフローは、次のとおりです。

① 打ち合わせ(ブロック塀の設計・施工)



- ブロック塀の規模（高さやデザインなどの検討）
- ブロック塀か、フェンス付ブロック塀か（塀の意匠）
- 地盤の強さ（軟らかい土か固い土かで、基礎の大きさが変わる）
- 工事の方法・期間
- 工事記録書（工事写真と工事記録など）の作成の依頼
- ブロック塀のメンテナンス契約を依頼するか、否か

② 工事契約の締結



- 契約約款（工事費総額、工事期間、工事費支払い方法などの内容の詳細が書かれたもので、後々のために非常に大切な書類）
- 工事内訳書（工事費用の明細が書かれたもの）
- 設計図（ブロック塀の高さ・厚さ、基礎の大きさ、配筋などを図面で表したもの）
- 工事仕様書（どのような材料を使って、どのような作業をするかを文章などにして書いたもの）

③ 工事の始まりから終わりまで



- 基礎工事（塀の位置出し、塀の縦筋を含む配筋、型枠組み、コンクリート打ちなどの工事）
- 組積工事（ブロック積み、横筋の配筋、笠木を据付ける工事
控壁があるときは、塀本体と一緒に積み上げる）

④ 工事が終わって、ブロック塀の受け取り

- 受取り（設計図通りにできているかをチェックする）
- 工事保証があれば保証書、その他工事記録書類等の受理
- 永く安心できるブロック塀とするために、定期点検などのアフターサービスの依頼をすることが大切です。

ブロック塀のできるまで

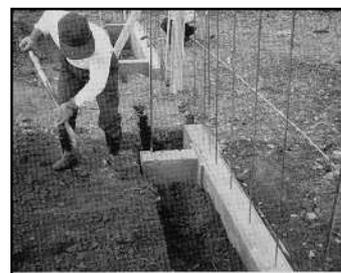
● ブロック塀のできるまでを順を追って写真で説明します。



① 地面を掘り砕石を敷いて埋戻して、機械で転圧



② 基礎と塀の鉄筋を配筋、枠を組み、コンクリートを打込む



③ 型枠をはずし、埋め戻しをして、基礎の完成



④ 1段目のブロック積み
(ブロックの水平に注意)



⑤ 2段目以降、所定の高さまで積む



⑥ 縦筋の部分、縦目地の空胴部分にモルタルを詰める



⑦ 所定の段に横筋を配筋



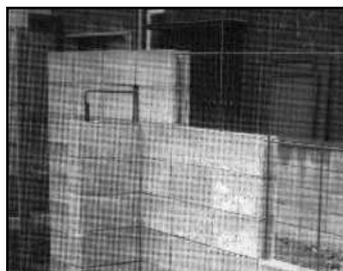
⑧ 横筋を配置したところはモルタルを詰める



⑨ 笠木をモルタルでしっかりと付ける



⑩ 目地さらえ、目地押さえをする



⑪ 控え壁は、本体の壁と一緒につくる



⑫ 完成

写真3 ブロック塀の工事工程